【実践事例２】　　９ -３５「キャリア」ニュース　No.188

「働くことってどんなこと？」　～社会保険制度と働く意義について～

社会　　総合（キャリア）

・実施日　　令和３年２月 20 日（土）
・実施校　　第二寺島小学校　６年３クラス　86 名
・講　師　　東京都社会保険労務士会　墨田支部所属　社会保険労務士　４名
・内　容　　社会保険労務士の仕事の説明

①社会保険の手続き・相談　～社会保険って何だろう
　社会保険制度について考える
②会社のルール作り　～会社には守らなければならないルールがある
③会社と社員のトラブル対応
④先生に聞いてみよう　～働く上で、大切にしていることは？
⑤みんなで考えてみよう

【児童の感想文から】

① 社会労務士の仕事を理解しましたか？
- 年金は老後からと思っていたが２０歳からお金を払っていれば、ケガなどの時にお金を貰えることを知った。
- 社会労務士は社会保険のルールづくり、会社と社員のトラブルを解決していることが分かった。
- ブラック企業だったら、社会保険労務士さんに言えばよいと分かった。
- 仕事の相談にのって下さるので、将来役に立つことが分かり良かった。
- 最初は何の仕事をしているのが分からなかったが授業後分かった。少し専門的な用語が出て難しかった

② 大人になって役に立つと思いましたか？
- 自分の会社が労働基準法に反していないか確かめる。
- 自分が企業を立てた時、また会社で働くようになった時、参考になる。
- 自分が将来どうすれば良いかが分かり、とても学べた。
- 本当は違うことをそのままにしないで、ちょっとでもおかしい思ったら今回を思出して正しい判断をしたい。
- 年金は損ではない。ケガをしても年金払っていれば平気だから、年金をしっかり払おうと思った。

③ その他気がついたこと、学んだこと、面白いと思ったことなど
- 社会保険労務士のように会社を支えている人がいることを知り、興味がわいてきました。
- 「士」という言葉には専門家という意味が入っているということが面白かった。
- 疑問に思ったことを一人で抱えこまないで、すぐに相談も場合によっては良いと思った。
- 何か仕事で困ったら社会保険労務士に相談すれば安心だと分かった。
- アルバイトで有給休暇が取れることを知れて良かったが、やっぱり正社員で働きたいと思った。